

愛知県内保証利用先 信用保証利用企業動向調査の概要

2022年1～3月期調査(調査対象1,959社、有効回答企業数483社)

この調査は、中小企業・小規模事業者の景況及び金融動向を捉えるため、本協会の保証を利用されている企業の皆様のご協力により、四半期ごとにアンケートを実施しているものです。今回は、令和3年度第4四半期(2022年1～3月期)の現状と令和4年度第1四半期(2022年4～6月期)の予測について回答を受け、その回収票を集計しています。

概況 景況は悪化しているが、先行きについては持ち直しの見込み。

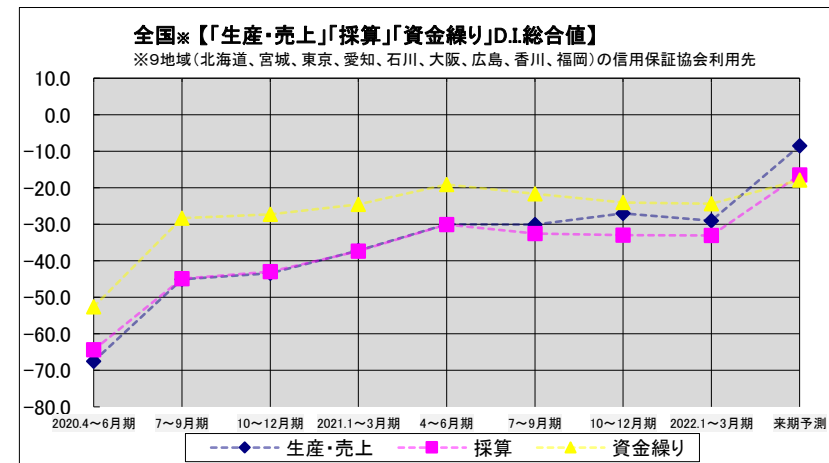
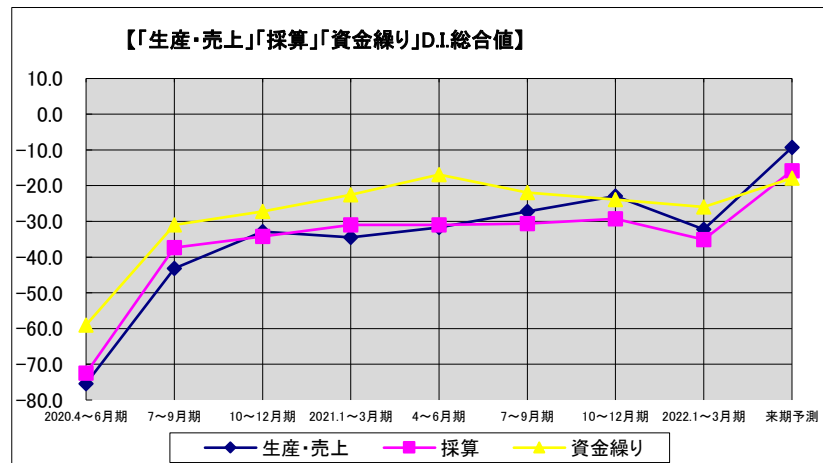
「生産・売上」「採算」「資金繰り」実績・予測値(総合)

今期(2022年1～3月期)調査による景気動向指数D.I.(総合値)は、前期(2021年10～12月期)と比べ、「生産・売上」及び「採算」で悪化、「資金繰り」でやや悪化となりました。来期の予測D.I.は、「生産・売上」及び「採算」で大幅に改善、「資金繰り」で改善となっています。

全国では、「生産・売上」でやや悪化、「採算」及び「資金繰り」で横ばい、来期の予測D.I.は「生産・売上」及び「採算」で大幅に改善、「資金繰り」で改善となっています。

愛知県	生産・売上	採算	資金繰り
前期実績	-22.9	-29.3	-23.9
今期実績	-32.2	-35.1	-26.0
来期予測	-9.3	-15.8	-17.9

全国	生産・売上	採算	資金繰り
前期実績	-27.0	-33.0	-24.0
今期実績	-29.0	-33.1	-24.4
来期予測	-8.5	-16.5	-17.9



業種別実績・予測値

○生産・売上

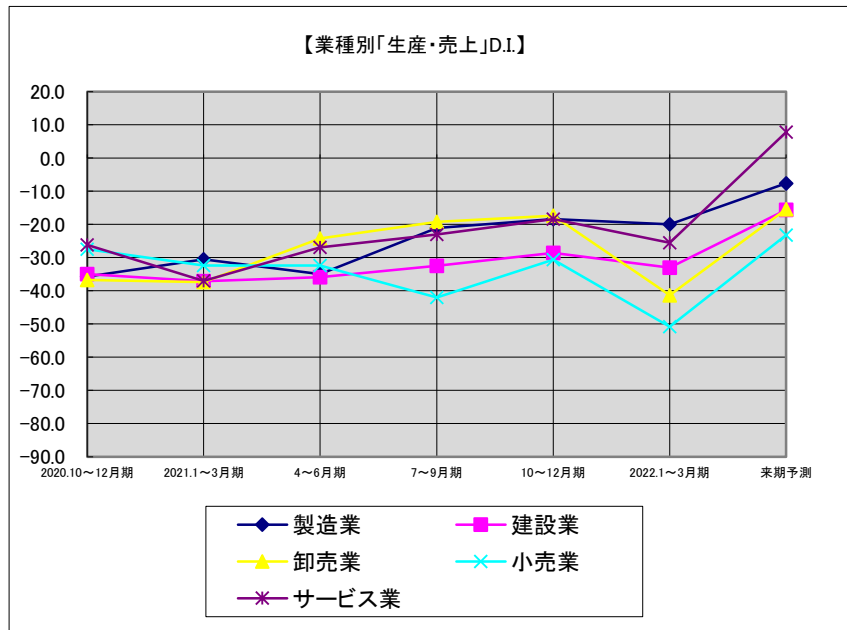
今期の「生産・売上」D.I.は、総合値が-32.2となり、前期と比べ、悪化となりました。

製造業及び建設業においてD.I.はやや悪化、サービス業においては悪化、卸売業及び小売業においては大幅に悪化となりました。

来期の予測D.I.は、すべての業種において大幅に改善となっています。

業種別「生産・売上」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期実績	-18.4	-28.6	-17.4	-30.6	-18.4	-22.9
今期実績	-20.0	-33.0	-41.3	-50.8	-25.5	-32.2
来期予測	-7.6	-15.6	-15.4	-23.2	7.8	-9.3



○採算

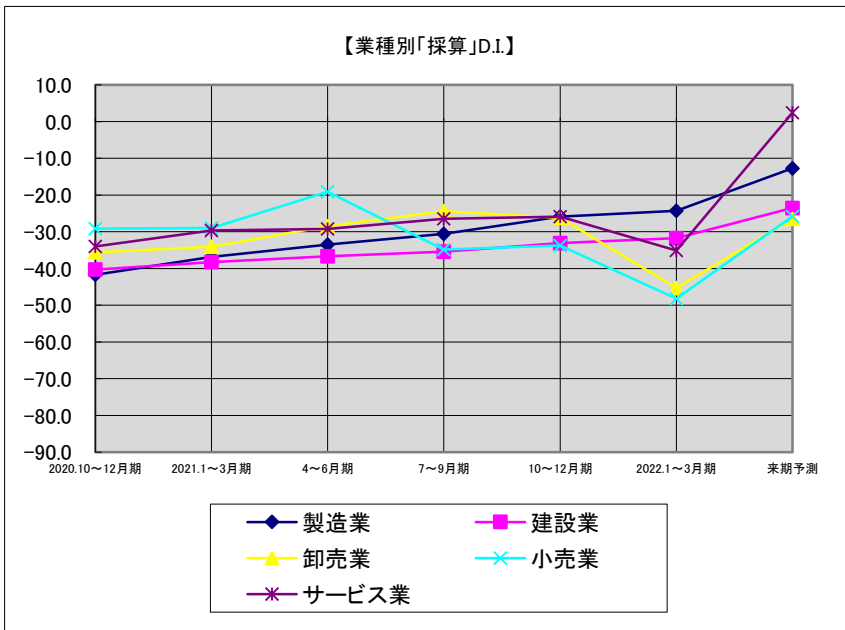
今期の「採算」D.I.は、総合値が-35.1となり、前期と比べ、悪化となりました。

製造業及び建設業においてD.I.はやや改善、サービス業においては悪化、卸売業及び小売業においては大幅に悪化となりました。

来期の予測D.I.は、建設業を除くすべての業種において大幅に改善、建設業において改善となっています。

業種別「採算」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期実績	-25.9	-33.1	-26.2	-33.7	-25.9	-29.3
今期実績	-24.3	-31.7	-45.3	-48.2	-35.1	-35.1
来期予測	-12.7	-23.5	-26.5	-25.8	2.4	-15.8



○資金繰り

今期の「資金繰り」D.I.は、総合値が-26.0となり、前期と比べ、やや悪化となりました。

建設業及び小売業においてD.I.はやや改善、製造業及びサービス業においてはやや悪化、卸売業においては悪化となりました。

来期の予測D.I.は、小売業及びサービス業においては大幅に改善、製造業においては改善、卸売業においてはやや改善、建設業においてはやや悪化となっています。

業種別「資金繰り」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期実績	-21.8	-27.9	-18.9	-24.9	-23.6	-23.9
今期実績	-25.7	-26.7	-27.3	-23.9	-26.6	-26.0
来期予測	-19.7	-27.9	-23.7	-13.0	-5.1	-17.9

景気動向指数D.I.とは

景気の現状と先行きを予測する動向指数で、アンケート調査において、前期に比べ「増加」(または「好転」「容易」)と回答した企業割合から、「減少」(または「悪化」「困難」)と回答した企業割合を差し引いた数値から季節的な要因(季節変動値)を取り除いたものです。

